

腎友会だより

新型コロナウイルス感染症に おける患者診療について 腎臓病に 新しい症

腎臓病患者診療における新型コロナウイルス感染症についてQ・腎臓病患者で新型コロナウイルス感染症へ罹患が疑われる場合、留意する点はありますか

としては、飛沫感染（ひまつかんせん）と接触感染の2つが考えられています。

（1）飛沫感染感染者の飛沫（くしゃみ、咳、つばなど）と一緒にウイルスが放出され、他者がそのウイルスを口や鼻から吸い込んで感染します。※主な感染場所・劇場、満員電車などの人が多く集まる場所

（2）接触感染感染者がくしゃみや咳を手で押さえた後、その手で周りの物に触れるとウイルスが付きます。他者がその物に触るとウイルスが手に付着し、その手で口や鼻を触って粘膜から感染します。※主な感染場所・電車やバスのつり革、ドアノブ、スイッチなど厚生労働省のホームページ内の「国民の皆様へのメッセージ」にもあるように、次の症状がある方は注意が必要です。

うに、次の症状がある方は注意が必要です。

・風邪の症状や37.5℃以上の発熱が持続している。（解熱剤を飲み続けなければならぬときを含みます）・強いだるさ（倦怠感）や息苦しさ（呼吸困難）がある。

なお、重症化しやすい方、例えば、高齢者、糖尿病、心不全、呼吸器疾患などの基礎疾患のある方や透析を受けている方、また、免疫抑制剤や抗がん剤等を用いている方は、上記の症状が続く場合には、とくに注意が必要であり、最寄りの保健所あるいは主治医にまずは電話でご相談いただきたいと思います。風邪や季節性インフルエンザ対策と同様にお一人お一人の咳エチケット（咳・くしゃみをすること、マスクやティッシュ・ハンカチ、袖を使って、口や鼻をおさえること）、手洗いや擦式アルコール手指消毒薬の利用などの手指衛生がと

ても重要です。さらに、人込みの多いところはできるだけ避けていただくなど、感染予防に十分御注意いただくよう、お願いいたします。繰り返しになりますが、新型コロナウイルスの重症化リスクに腎臓病が挙げられ、慢性腎臓病、特に、腎炎、ネフローズや腎移植のため免疫抑制剤やステロイドを内服している方、透析を受けている方では重症化のリスクがあるため、当初の症状が軽微でも肺炎への移行の可能性を念頭に治療することが望まれます。また、新型コロナウイルス感染症の流行状況や対策が今後変化することも考えられます。情報が随時更新されていますので、下記も参考にしてください。なお、状況は日々変化しておりますので、ニュース、行政のHPなどで最新の情報をご確認ください。

一般社団法人
日本腎臓学会HPより

自己管理 知っておきたい

クレアチニン（CR）
クレアチニンは、筋肉で作られる老廃物で、腎臓から排泄されます。

そのため透析を始める前は腎機能がどれくらい働いているかを調べる指標として用いられ、透析導入後は、尿素窒素と同じように透析で老廃物を除く事が出来ているかを見る指標として用いられています。

監修・武蔵野徳洲会病院
鈴木洋通先生

【ぜんじんきょう
・293】

お知らせ

当分の間、諸行事の開催は新型コロナウイルスの感染が心配されていることから中止となりますので確認してください。

気になる症状があったらなんでも言うてください。

飲料自動販売機設置 を希望します

飲料品自動販売機設置者を募集します

鳥取県腎友会は、飲料に自動販売機による。メーカーからの手数料を一部活動費に寄付をしてもらうために設置協力者を募集しています。

設置者への手数料から何パーセントかを決めます。設置費用や工事はメーカーがします。

県腎友会では、県西部に7台設置、中部には2台が現在稼働しています。

参考資料は日本海新聞3月10日付けに掲載されています。

